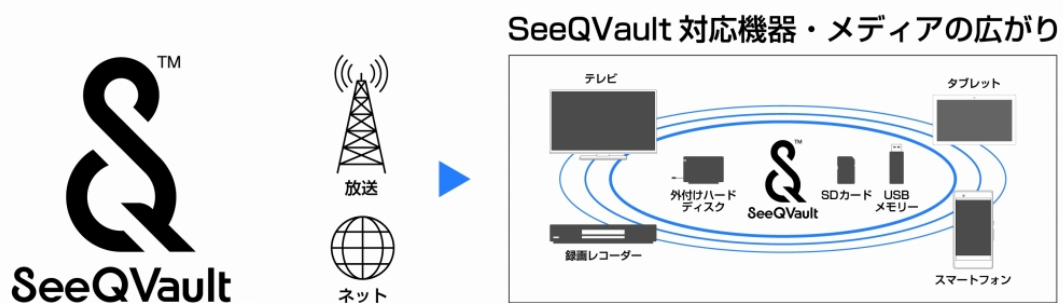


**『CEATEC JAPAN 2013』に出展**  
**パナソニック、サムスン、ソニー、東芝 4 社が**  
**新たなコンテンツ保護技術「SeeQVault™」普及に向け本格始動**

パナソニック、サムスン、ソニー、東芝 4 社が開発した新たなコンテンツ保護技術「SeeQVault (シーキューボルト)」のライセンス提供を行う NSM Initiatives LLC (以下、NSM) は、10月1日(火)から10月5日(土)まで開催される『CEATEC JAPAN 2013』(於：千葉県千葉市美浜区・幕張メッセ)に出展します。



「SeeQVault」は、【様々な対応機器での再生互換性】と【強固なセキュリティ】を同時に実現する新たなコンテンツ保護技術で、SDカードやUSBメモリー、さらに大容量記録が可能なハードディスクなどに適用できます。この技術は、2011年の地上デジタルテレビ放送への移行を契機に High Definition (以下、HD) 映像がより身近になってきていること、また近年のスマートフォンやタブレットの急速な普及により消費者のコンテンツ視聴環境が変化していることを背景に、今後予想される HD コンテンツをいつでもどこでも楽しみたいという消費者の需要に応えるため、コンテンツ保護技術の新たな規格として 4 社が 2011 年から開発を進めてきました。

2013年8月、「SeeQVault」は、DTLA<sup>\*1</sup>および、Dpa<sup>\*2</sup>から記録メディアとして認可されたことにより、「SeeQVault」に対応する様々な機器で HD コンテンツを楽しむことが可能になりました。またセキュリティ技術面では、コンテンツの暗号化方式に業界標準の AES 暗号<sup>\*3</sup>を採用、対応機器と記録メディアの認証には楕円曲線暗号を用いた PKI 認証<sup>\*4</sup>を用い、更に記録メディアに用いられるフラッシュメモリーには製造時に改ざん困難な機密性の高い固有 ID (EMID<sup>\*5</sup>)をチップごとに埋め込むことで高度なセキュリティを実現しました。

「SeeQVault」の技術により、強化されたセキュリティ環境の下、様々な対応機器でコンテンツを共有することができる互換性の高いデジタル環境が実現し、ネットワークへのオフライン・オンラインを問わず、利用者の生活シーンにあわせて HD コンテンツを楽しむことができます。

NSM は、「SeeQVault」の普及により生まれる新たなビジネス機会の創造やメリットを訴求し、家電、エンターテイメント、IT 分野、コンテンツホルダー・配信会社に至る様々な業界に協力を呼びかけ、「SeeQVault」対応製品の拡大と普及を推進しています。

『CEATEC JAPAN 2013』ブースでは、「SeeQVault」について映像を交えて紹介するとともに、「SeeQVault」の技術が可能にする、より快適なデジタルライフを体験することができます。

※1 DTLA (Digital Transmission Licensing Administrator) とは、ホームネットワーク向け著作権保護技術「DTCP」の管理運用を行う団体

※2 Dpa (The Association for Promotion of Digital Broadcasting) とは、地上デジタルテレビジョン放送及び BS デジタル放送の送信/受信技術に関する規格化の推進を行う一般社団法人デジタル放送推進協会

※3 AES 暗号とは、米国標準技術研究所 (NIST) にて策定された米国政府内の標準暗号化方式

※4 PKI 認証とは、暗号化に使う公開鍵と復号に使う秘密鍵を対にして用いる公開鍵暗号による認証方式

※5 EMID (Enhanced Media ID) とは、複製防止を目的としたフラッシュメモリー向け個別化技術

<SeeQVault『CEATEC JAPAN 2013』 出展概要>

開催会場：『CEATEC JAPAN 2013』 <http://www.ceatec.com/ja/index.html>

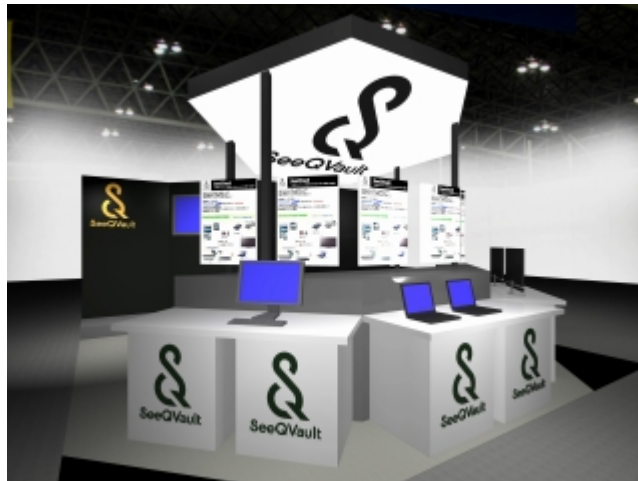
■会期 : 2013年10月1日(火)～2013年10月5日(土)

■会場 : 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1) JR 海浜幕張駅より徒歩7分

■ブース : Hall-5 「5F67」

■テーマ : 「SeeQVault」の技術が可能にする、より快適なデジタルライフ

当日は「SeeQVault」が持つ様々な可能性について、わかり易くご紹介致します。



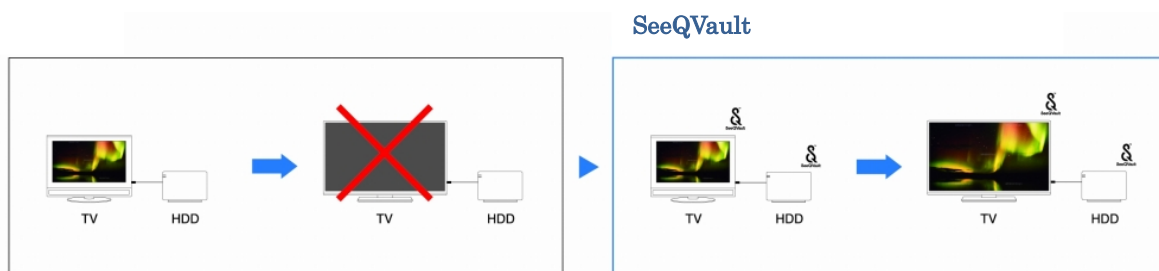
CEATEC JAPAN 2013「SeeQVault」ブース イメージ図

<NSM Initiatives LLC について>

NSM Initiatives LLC (NSM) は、パナソニック、サムスン、ソニー、東芝 4 社により開発された新たなコンテンツ保護技術「SeeQVault」のライセンス提供会社として、2013年1月に米国で設立されました。NSM は、4 社それぞれの強みを活かしながら 2011 年から「SeeQVault」の開発に取り組み、2013 年 2 月よりライセンス提供を開始しています。

■ NSM 「SeeQVault」 Website : <http://jp.seeqvault.com>

<「SeeQVault」技術による快適なデジタルライフイメージ>



USB 接続した HDD は録画した TV 以外では観られなかったが、「SeeQVault」対応製品を使用することで他の TV でも観ることができます。

※SeeQVault、および SeeQVault ロゴは、NSM Initiatives LLC の商標です。

本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先  
 SeeQVault 広報事務局 (株式会社プラップジャパン内)  
 担当: 菊池、柏木、藤沢  
 電話: 03-4580-9105 / e-mail: [seeqvault@ml.prap.co.jp](mailto:seeqvault@ml.prap.co.jp)